令和　7　年度　小学校 第 1 学年　スタートカリキュラム　学校番号　2 3　学校名　鹿沼市立 永野小学校

めざす児童像　○　安心感をもち、元気に活動できる子ども

時間割	11日(金)	14日(月)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)	21日(月)	22日(火)	23日(水)	24日(木)	25日(金)
1校時	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語
2校時	算数	算数	算数	算数	国語	算数	算数	音楽	算数	児童会	算数
3校時	学活	体育	音楽	体育	図工	道徳	体育	音楽	体育	生活⑥	道徳
4校時	体育	生活①	国語	国語	体育	音楽	生活④	国語	国語	体育	音楽
5校時				生活②	生活③	図工	国語	生活⑤	学活	書写	授業参観

入学前　4月　第1週 4/10入学式　第2週　4/15避難訓練　第3週4/241年生を迎える会　25授業参観

運動会
「ようこそ小学校へ」
・園児を招待
・かけっこの応援・誘導
・児童による手作りプレゼント
・入学への思いを膨らませることができるようにする。

↓

新入生保護者説明会
入学までに、できるようにしておいてほしいことを伝える。「〇〇ちゃんならできるよ。」「一緒に頑張ろうね。」というスタンスで接し、小学校入学への意欲を高めていってほしい旨を保

↓

1年担任と園年長児担任「情報交換」
・興味関心のあることや、頑張っていた活動等
・集団の中での様子や、よさを聞き取る。

生活　「あ、あれ、わくわくがいっぱい　きょうから1ねんせい」（4）
①「あ、あれ、わくわくがいっぱい」
・ 幼保の思い出。
・ 小学校でやってみたいことを話し合う。
②「きょうから1ねんせい」
・ 学校のものを見たり使ったりする。
・ 学校で出会った人に挨拶しよう
・ 友達や上級生と一緒に遊ぼう
③「がくしゅうのはじまり」
・自己紹介
・自己紹介のカード作り
・幼、保育園ではどんな歌をうたったかな。みんなで歌おう＋読み聞かせ
④「がっこうの1にち」
・1年生の1日について話し合う。
・机の中やロッカーの整理整頓をしよう

「わくわくどきどきしょうがっこう」（16）
⑤「単元の導入」
・ 入学式の思い出。
・ 小学校のことをもっと調べよう
⑥「こうていをたんけんしよう」
・校庭の好きな場所を見つけよう
・固定施設で遊ぶときのマナーを考える。
⑦⑧「がっこうのなかをあるこう」
・ 廊下を歩くときのマナーを考える。
・ 先生と一緒に歩いてみる。
・ 何があったか、話し合う。

他教科
★ 1年生になって（学活）
★ ならびかた（体育）
★ 学校施設の使い方（学活）
★ どうとくがはじまるよ（道徳）
★ 字を書く姿勢（書写）
★ なかまづくりとかず（算数）
★ どうぞよろしく（国語）
★ なんていおうかな（国語）
★ どうしてきまりがあるのかな（道徳）
★ すきなことなあに（図工）
★ えんぴつのもちかた（書写）
★ おんがくでみんなとつながろう（音楽）
★ こんなものみつけたよ(国語)
★ あいさつ月間(道徳)

めざす児童像に迫る教師側の手立て

☆全ての教職員は、保育園・幼稚園認定こども園等で体験してきたことを大切にする姿勢で接する。

保育園や幼稚園では、どんな風にしていたの？先生に教えて下さいね。

〇〇のこと知っているのですね。すごい！

幼稚園から来た子も保育園から来た子もいろんなことを知ってるね。1年生のみんなは、こんな事ができるんだね！

知らなくても大丈夫だよ。先生に聞いてね。

☆教師は意図的に友達と関わる場面をつくり、児童同士のつながりを増やしていく。

隣の友達と相談してみま

◇◇ちゃんは、こう言っているよ。△△さんは、どうする？いっしょにやってみる？

〇〇さんが教えてくれたね。そしたら「ありがとう。」って言えたね。二人ともえらいね。

□□さんが、発表しているとき、みんな□□さんの方を向いて一生懸命聞いていましたね。頷きながら聞いていた人もいて先生もとても嬉しいです。

☆児童が学級や様々な場面で安心して自分の思いを伝えられるようにしていく。承認・共感・感嘆など

メディア委員による読み聞かせ・縦割り班清掃・共遊

〇授業や遊びの中で、教師と1・2年児童全員で共同作業をしたり一緒に活動したりして楽しむ時間をつくる。

〇1年児童が、スポットを浴びるような場面を意図的に設けていく。

♡上級生の意識付け（自分が1年生の時、やってもらって嬉しかったことは、どんなことだろう）

環境
〇 分かりやすい表示（**靴箱・ロッカー・道具箱の使い方**）
〇 全員の名前が載っている掲示物（お誕生日列車等）
〇 和式トイレの使い方を知らせる。
〇一日の流れを絵と文字で示す。（イラスト入り日課表）
〇給食の時間の使い方を時計の回りに表示しておく。
〇国語や図工で作った物を早めに掲示。
〇 授業開始終わりを示す時計を掲示。